令和７年９月２２日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

資料５－４

令和６年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

【大湫町コミュニティ推進協議会】

●実績の概要

事業数	１事業
事業費総額 （決算時）	９０７，７９５円
交付金決定額	６６８，０００円
（うち加算額）	（０円）
交付金決算額	６６８，０００円
交付金返還額	０円

●添付資料

・実績報告書※各事業の実績書の前に当初の計画書を添付　Ｐ１　～Ｐ５
・『大湫小跡駐車場の整備』審査会報告資料　Ｐ６
・事後評価調書　Ｐ７
・参考写真
（令和６年度夢づくり地域交付金事業の様子）　Ｐ８　～Ｐ９

様式第８号（第１１条第１項関係）

令和　７年　４月　２１日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市大湫町422-1番地
名称：大湫コミュニティ推進協議会
代表者氏名：会長　加藤　博一

夢づくり地域交付金実績報告書

令和６年５月１日付瑞浪市指令第４４号の５で交付決定された夢づくり地域交付金の事業計画について、瑞浪市夢づくり地域交付金交付規則第１１条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．実績書（様式第９号）

事　業　名	交付金額（円）
大湫小跡駐車場の整備	668,000
合計	668,000
（　　）基金積立事業	

２．活動記録等の資料（写真等）
３．帳簿の写し（監事の記名・押印のあるもの）
４．通帳の写し
５．契約書の写し（１件の支払額が５０万円を超える場合に限る。）
６．備品購入、業者選定等の選定委員会等の会議録（ステップアップ事業）

注１）不要な文字は抹消すること。
注２）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

大湫小跡駐車場の整備

大湫小跡を町の駐車場として上段・下段共に利用しているが、今回、より安全に 車が駐車出来るように、又、子供の安全を考慮（転落防止）し上段駐車場に柵の設置を行う。 下段の駐車場は各種イベントの会場としても活用しており、更に、町民夏祭りの会場と して利用することから常設の夜間照明設備の設置を行う。 １）大湫小校舎跡の駐車場に車・子供の落下防止用の柵を設置する ２）大湫小運動場跡の駐車場に夜間照明設備を設置する ３）上段・下段駐車場間法面の草刈りの安全対策用に滑り止めを設置する （ボランティア作業で実施する）

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

ボランティア参加者：２５人×１日＝２５人 事業成果をPRする人数：約３，２００人（ホームページ閲覧者） 広報”大湫”に掲載し周知する

４　事業に要する経費（総事業費）

１，０００，０００円

５　交付金申請額

６６８，０００円

（内、交付金加算額　０円）

６　合同で実施する地区

無

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

大湫小跡駐車場の整備

２　活動報告（活動内容等）

① 大湫小運動場跡の下段駐車場に夜間照明設備を設置しました。
・大湫小跡を町の駐車場として上段・下段ともに利用していますが下段駐車場は各種イベントの会場としても活用しており、更に町民夏祭りの会場として利用することから常設の夜間照明設備の設置を実施しました。
② 大湫小校舎跡の上段駐車場に車・子供の落下防止用の柵を設置しました。
・より安全に車が駐車できるよう、また、子供の安全を考慮(転落防止)し柵の設置を行いました。
③ 上段・下段駐車場間の法面の草刈り時の安全対策用に足場を設置しました。
・法面の草刈りを年二回程度実施していますが急斜面であり作業に危険が伴っていました。地元町民に呼びかけてボランティア作業で足場を設置しました。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

・ボランティア参加者：目標２５名に対し１１名の実参加。
当初予定していた日程が降雪のため延期となり急遽年度内の別日程で実施したため、他行事と重なり予定人数を下回りました。
・広報「大湫」4月号による完成披露記事の掲載

４　事業に要した経費（総事業費）

９０７，７９５円

５　夢づくり地域交付金充当額

６６８，０００円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

無し

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月			
６月			
７月			
８月	8/ 1 ①夜間照明設置	委託料	444,290
９月			
１０月			
１１月			
１２月			
１月	1/ 7 ②転落防止安全柵設置 1/29 ③法面足場作業(ロープ紐・土のう袋購入)	委託料 原材料費	455,180 3,097
２月	2/ 4 ③法面足場作業(標識ロープ購入)	原材料費	1,958
３月	3/25 ③法面足場作業実施　お茶代	食料費	3,270
合計			907,795

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度予算額	本年度実績額	備考
夢づくり地域交付金	668,000	668,000	
自主財源	332,000	239,795	
その他（　　）			
合　　計	1,000,000	907,795	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度予算額	本年度実績額	備考
経費区分	活動の内容				
委託料	①夜間照明設置	委託料	440,000	444,290	4,290
委託料	②転落防止安全柵設置	委託料	540,000	455,180	△ 84,820
原材料費	③法面足場作業（ロープ紐・土のう購入）	原材料費		3,097	
原材料費	③標識ロープ購入（標識ロープ購入）	原材料費	10,000	1,958	△ 4,945
食料費	③ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ作業	食料費	10,000	3,270	△ 6,730
合　　計			1,000,000	907,795	△ 92,205

令和6年度夢づくり地域交付金事業（通常）
『大湫小跡駐車場の整備』審査会報告資料

R7．8．★　大湫町コミュニティ推進協議会

1．大湫小跡駐車場の整備

① 大湫小運動場跡の下段駐車場に夜間照明設備を設置しました。
大湫小跡を町の駐車場として上段・下段ともに利用していますが下段駐車場は各種イベントの会場としても活用しており、更に町民夏祭りの会場として利用することから常設の夜間照明設備の設置を実施しました。

② 大湫小校舎跡の上段駐車場に車・子供の落下防止用の柵を設置しました。
より安全に車が駐車できるよう、また子供の安全を考慮(転落防止)し柵を設置しました。

③ 上段・下段駐車場間の法面の草刈り時の安全対策用に足場を設置しました。
法面の草刈りを年二回程度実施していますが急斜面であり作業に危険が伴っていました。地元町民に呼びかけてボランティア作業で足場を設置しました。

1）総事業費　907,795円（交付申請額　668，000円）

2）事業内容

項目	予算
①夜間照明の設置	444，290円
②転落防止安全柵の設置	455，180円
③法面草刈り作業の足場の安全確保用部材	5，055円
③ボランティアによる法面の足場の安全確保作業	3，270円
（計）	907，795円

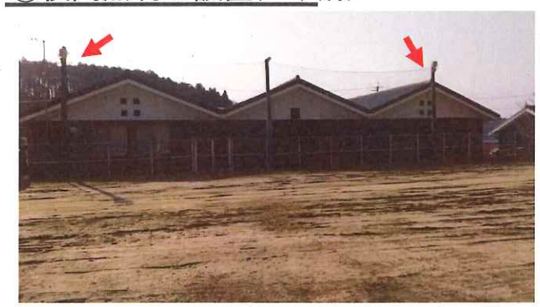
3）実施スケジュール

4月	事業審査会
8月	①夜間照明設置
1月	②転落防止安全柵設置
2月	③法面足場作業材料準備
3月	③法面足場作業実施



4）駐車場の写真

①夜間照明の設置（二ヶ所）





【効果】 夏祭りなどは薄暗い照明のなかでの開催となっていましたがLEDライトが二基設置されたことで安全に実施できるようになりました。また、事前の準備においても効率的にすすめられるようになりました。

②転落防止安全柵の設置







【効果】 従来は簡易的な杭でしたが丈夫で太く長いものに置き換えたことで車の転落防止対策にもなりました。

③法面草刈り作業の足場の確保













【効果】 地元住民のボランティア11名の参加で法面に一筋の足場を掘りました。作業時は上段の柵と躰にロープを括りつけて安全面に配慮しました。当初の予定日が大雪となり急遽翌週に変更したために他行事と重なったことで参加者が少なくなりました。それでも作業は順調に進み、法面下の溝掃除や門坂の手すり研きも同時に行うことができました。これらの様子は広報「大湫」に掲載して住民にお知らせしました。

【全体を振り返って】

今年度も"夢づくり交付金"を活用して地域に物理的な課題改善を行うことができました。行事に参加された住民からも"とても良くなった"との声をいただきました。

事業の内容にもよりますが、事前の準備や申請等の手続きを必要としないものはできる限り年度の早い時期に実施することが必要だと感じました。

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名	大湫　地区
事業番号	瑞浪市指令第44号の5
事業名	大湫小跡駐車場の整備　事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		3
2	成果目標の達成度	成果目標	・③ボランティア参加者:25人×1日=25人の参加で実施。 ・広報"大湫"に掲載し周知する。	1
		実績値	・当初予定していた日程が降雪のため延期となり、急遽年度内の別日程で実施したため、他行事と重なり予定人数を下回りました。 ・広報"大湫"4月号に掲載して地域住民への周知を図りました。	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		3
4	地域の課題解決	課題の内容	①グランドのライトが暗く、毎年の夏まつりは薄暗い中での開催となっていた。 ②上段駐車場の杭が簡易的なものであり転落防止策が必要であった。 ③法面が急傾斜のため、草刈り時に転落の危険性があった。	5
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		3
合計点				20
今後の事業展開の方向性		1 拡充　2 継続　(3 終了)　4 廃止		
意見・感想など		・地域課題となっていた大湫小跡駐車場およびグランド照明の整備を行うことで、夏まつりをはじめとした地域行事や日常運営面において安全かつ効率的にすすめられるようになりました。 ・事業の内容にもよるが事前の準備・申請等の手続きを必要としないものは年度の早い時期に実施するようにし、地域住民の活用や行事等に早期に応えられるようにしていく必要があると感じました。		

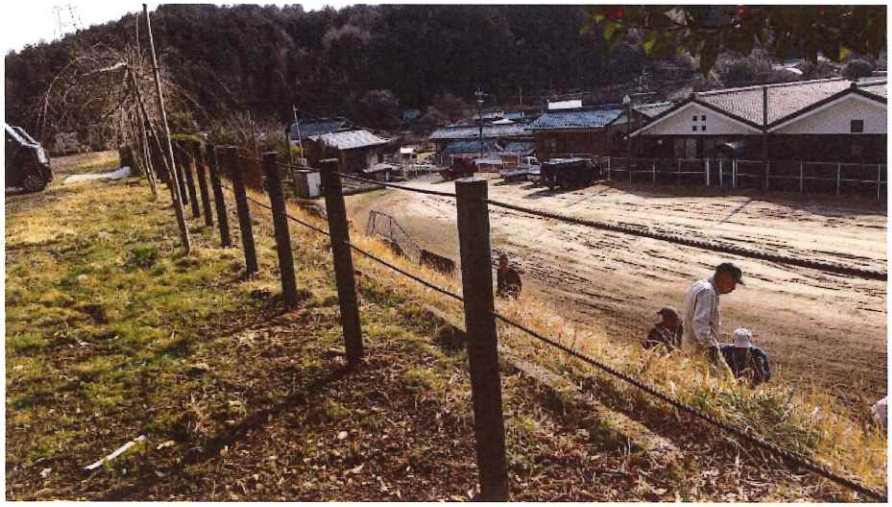
R6　大湫地区 夢づくり交付金事業
「大湫小跡駐車場の整備」

① 8/1 下駐車場に夜間照明設置





② 1/7 上駐車場に落下防止柵設置





③ 3/25 法面に足場設置(町民ボランティア作業)





法面下の溝清掃



グランド下「門坂」の
手すり磨き作業

